

財光寺小学校キャリア教育発表会

1 目的

- 今までの「よのなか教室」を通して、学び続けることの大切さについて考え、発表するとともに、友だちの考えを聞き、友だちの考えのよさや自分自身の考えのよさに気づくことができる。
- 4校の高校生との交流を通して、自分自身の将来について深く考え、今後の学校生活に生かすことができる。

2 場所

- 日向市立財光寺小学校多目的室

3 期日

- 平成28年3月8日（火） 2校時～3校時 （時間は9：10～10：50）

4 参加者

- 財光寺小学校第5学年（76名）
- 高校2年生5名（日向高校、富島高校、日向工業高校、門川高校）※富島高校は2名
- ※ コーディネーター：日向市キャリア教育支援センター長の水永正憲氏

5 学習指導過程

時間	学習活動	指導上の留意点
20分	1 はじめの会【進行：森崎】 ① はじめの言葉 ② 水永センター長のお話 ② 高校生の紹介（自己紹介） ③ 発表についての諸注意	・ 席順と名札プレートを準備しておく。 ・ 発表時の声の大きさや発表を聞く態度についてあらかじめ指導しておく。また、発表後に高校生との意見交流を行うことを伝える。 ・ 高校生の自己紹介では、簡単な紹介に加えて、高校生活についての話をしてもらうようにする。（一人あたり3分程度）
60分	2 グループごとの発表および意見交換 ※ コーディネーター：水永センター長 ① 1組（5人）の発表 ② 意見交流（質疑応答） ③ 2組（5人）の発表 ④ 意見交流（質疑応答など） 3 高校生からのメッセージ ・ 学び続けること（高校生の考え） ・ 将来の夢や目標 ・ 小学生へのメッセージ	・ 発表は1人あたり2分とする。発表するグループについては、事前にオーディションを行い、各クラス5人決めておく。 ・ 5人の発表が終わった時点で、小学生と高校生の意見交流を行う。その際のコーディネーターは水永センター長にお願いする。 ・ 時間設定は、意見発表【10分（2分×5人）】→意見交換【5分】→意見発表【10分（2分×5人）】→意見交換【5分】の30分で行う。 ・ 児童には高校生からのメッセージを聞いて、意見や質問を積極的に行わせる。
10分	4 おわりの会【進行：森崎】 ① 校長先生のお話 ② お礼の言葉 ③ 終わりの言葉	・ お礼の言葉については事前に指導しておく。

6 活動の様子



水永センター長のお話



高校生の意見発表①



高校生の意見発表②



高校生の意見発表③



高校生の意見発表④



高校生の意見発表⑤



話を真剣に聞く児童



児童の感想



校長先生のお話

7 児童の感想

高校生との意見交流会の感想

5年

高校生との交流を通して、思ったこと、感じたことやこれからがんばりたいことをくわしく書こう。



わたしが高校生との意見交流会で1番印象に残ったのは、小学生からやった方がいいことを聞いたことです。富島高校の...さんは、小学生から自分の意見を発表したり、相手に自分の気持ちを伝えるといいといっていて、わたしもむずかしい問題を発表するのは苦手なので、今から少しずつがんばろうと思いました。門川高校の...さんは、あいさつや積極的に行うことが大事だといっていて、富島高校の...さんもあいさつが大事と言っていたので、大きい声であいさつができるようにならなくちゃと思いました。高校生の助言を生かせるようにして、いつか高校生になったら、小学生に教えてあげるようになります。

「学び続ける」とは、あきらめずに努力する。

高校生との意見交流会の感想

5年

高校生との交流を通して、思ったこと、感じたことやこれからがんばりたいことをくわしく書こう。



高校生との交流を通して、来てくれた高校生全員が夢をもっていることが、すごいなと思いました。それに、しょう来むけた目標も立てられていることがすごいなと思いました。発表するとき、高校生のみなさんは、とてもはきはきとしていて、わたしにも、みならうにほうがいいなと思いました。...さんは、夢が看護師で、親が看護師で、あこがれたからと言っていたけど、親の仕事のすがたにあこがれることができないのが、すごくいいなと思いました。ほかにも、保育士や、医学療法士など、一人一人が自分に合った夢を見つけられているので、わたしも、そんな夢を見つけられるように、自分に合ったことをさがしていきたいです。

「学び続ける」とは、夢を叶えるために必要なこと。

高校生との意見交流会の感想

5年

高校生との交流を通して、思ったこと、感じたことやこれからがんばりたいことをくわしく書こう。



高校生との交流を通して、思ったことは高校生は、学び続けることで、今の部活のことや、自分の好きなことや、やりたいことを、自分自身で見つけていて、スポーツなどの、がんばる気持ちが強くて、すごいなと思いました。感じたことは、高校生のみなさんは、しょう来の夢が、さまで、自分の夢を見つけて、その夢を、かなえるために、勉強など自分の、目標を、立てていて、自分の、進路を、選んでいるので、高校生は、大変なんだなと、感じました。これから、がんばりたいことは、これから、中学生、高校生となることで、自分の目標や、進路を決めないと、いけないので、これからは、一つだけでも、自分の目標を、作って、それを、かなえたいです。

「学び続ける」とは、しょう来につなげることです。

8 授業者の気づきや学び

本実践は子どもたちがこれまで外部人材と関わって学んできたことを振り返り、「学び続けること」の価値を考える良い機会となった。また、年齢の近い高校生の考えだからこそ、小学生に響く言葉もたくさんあると感じた。6年後は高校生になった子どもたちがその時の5年生と意見交流をすることになると、さらに深みのある実践になると確信している。